



西金沢学園だより

～地域と保護者の皆様へ～

令和4年6月30日

NO.4 (63号)

横浜市立義務教育学校
西金沢学園

〒236-0046 金沢区釜利谷西四丁目 19 番 1 号

【本校舎】電話 045-784-0921

【分校舎】電話 045-782-7577

(小) <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nishikanazawa/>

(中) <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/nishikanazawa/>

1 学期を振り返って

校長 梅澤 薫

真夏のような日々が続くようになり、気が付けば7月が目の前となりました。早いもので令和4年度の1学期も間もなく終了です。保護者・地域の皆様には引き続き本校へのご支援、ご理解をいただきましたこと、改めて感謝申し上げます。

5年ぶりの学校勤務となった私にとっては、義務教育学校での毎日は真に忙しいものでした。一方、多くの学年の児童生徒と関わりを持つことや、日々の子供たちの姿を目にすることは、忙しさ以上に私に喜びや楽しさを与えてくれるものでした。初めて参観した小学部のプールの授業のしっかりとした取り組みや子供たちの楽しそうな姿は長い時間見ていたくなるものでした。また、低学年が育てる鉢植えの成長の早さに驚くとともに、子供たちの成長の早さにも通じるものがあるのではなどと考えました。学校の周りにおいても、毎朝のように地域の方が花のお手入れをしてくださっています。今後も楽しさや喜びを数多く発見できるようにしてまいります。

ところで、児童生徒の皆さんは西金沢学園の学校教育目標などをしっかりと確認したことはありますか。本校の学校教育目標は、「世界を見つめ、共に生きる中で、自らの生き方を創り出す力を育てます」ですね。本校の長い歴史の中で作られたとても良いものと感じています。皆さん一人ひとりがこの目標を実現した姿で、あるいはそのことを将来にわたって大切にできる人となって義務教育学校を卒業できたらとてもうれしいです。しかし、学校教育目標は少し大きすぎて具体の姿や活動がイメージしにくいので、もう少し具体的にしたものなど（中期学校経営方針など。教育課程説明会で配布済み、HPにもあります）もあります。時間がある時に目を通してください。

しかしながら、たとえ立派な目標があっても実現に向けて取り組まなければ何にもなりません。ですから、年度の初めにその年の目標や将来の目指す姿などをしっかり確認し、そのための取り組みを確実に、かつ効果的に実践するために様々な思考を巡らし準備することは、学校だけでなく社会で広く行われていることです。それらがあつてこそ、様々な活動はより大きな意味を持つこととなります。6年生と9年生でなぜ修学旅行に行くのか。なぜ日光と長崎が訪問地となっているのか。生徒総会や全校集会などはなぜ1学期に行われたのかなど、改めて1学期の諸活動の意味やその成果についてしっかりと振り返ってほしいと思います。そこには必ず意思があるはずです。加えて、先生方の皆さんに対する思いがあふれていることも感じてもらえたらとても嬉しいです。

間もなく始まる夏休みは、学校生活における大きな節目です。学校には、いくつか節目がありますが長い夏休みは、年度の後半に向けて今までのことを振り返り、目標達成に向けた今後の方針を立て直す貴重な時間です。夏休み以降も様々な活動は続きます。日々流れていく時間の中で一人ひとりが自覚をもってそれぞれの成長や、学校全体としての進化を目指していきましょう。

暑い日が多くなります。新型コロナウイルス感染症や熱中症の予防にしっかりと取り組むとともに、健康管理に気を付けましょう。そしてよい1学期の締めくくりをお願いします。